

高知県商工団体連合会 NO.1059(55-4)

〒780-8035 高知市河ノ瀬町33

TEL088-832-4838 FAX088-832-3126

Eメール kosyoren@citrus.ocn.ne.jp

ホームページ http://kosyoren.jp

このニュースはホームページでもご覧になれます

高商連ニュース

中土佐町 インボイス延期意見書 採択されました!

中土佐町

須崎民商では今年2月に中土佐町議会へ「インボイス制度実施の中止、延期を求める陳情」と提出しましたが、「中止」という言葉がハードルを上げて、6月議会へ持越しとなっていました。共産党の窪田和教中土佐町議員へ「延期」を進めてもらったところ、6月16日に中土佐町の議会事務局より「9対2で陳情は採択されました」と連絡を受けました。意見書については「延期を求める意見書」として提出との事。「延期」でも採択されたいことは嬉しく、ご協力いただいた窪田議員に感謝です。

須崎市

須崎民商は須崎市へ昨年9月議会に「インボイス制度実施の中止、延期

を求める陳情」を提出しましたが、不採択という結果になっていました。が、5月議会に「インボイス制度を考えるフリースの会」が「インボイスの延期、見直しを求める陳情書」を提出。委員会にて全会一致、21日(水)本会議で採択される、と共産党宮田志野須崎市議会議員から情報をいただき、入江県連事務局長と須崎民商事務局(宮田・佐藤)の3人で傍聴してきました。

事務局は初めての傍聴に「議会はどこでやるの?」「勝手に聞きに行つていいの?」等々、不安だらけで須崎市役所に行きました(議会場は須崎市役所にあります) 市役所の案内図を確認し、3階へ。登りきると議会事務局の方が「あちらから、どうぞ」と手を伸ばして教えてくれましたが、階段と行き止まりであたふた(笑)。見かねた議会事務局の方が途中で同行してくれました。入り口には簡単な受付簿があり、名前等を記入しました。議会は厳かな雰囲気でも嬉しく思いました。去年、須崎民商が提出した陳情書で、インボイス制度について理解してもらった事が今回の結果に繋がった、須崎民商の運動は無駄ではなかった、と思います。「延期」「中止」に、「中止」が「廃止」になるように運動を続けていきましょ

(6/26 須崎民商日より)

高知県母親大会

7月30日(日)

分科会 9:30~12:30

全体会 13:30~16:00

ソーレ(高知市旭町)

参加費 700円

記念講演<全体会>



浜矩子さん(エコノミスト)

「ズバツと語る日本の軍事費

=どうなるの?

うちの暮らし」

分科会

「消費税10%!

インボイス!

~えっ!なにそれ!

どうするみんな!?!」

(県婦協担当)

他

インボイス延期意見書 黒潮町議会は継続審議に

黒潮町6月議会へ、黒潮町民(15個人・1法人)が提出した「インボイス制度の延期・見直しを求める意見書」は、6月9日の産業建設厚生常任委員会にて、継続審議となりました。

提出にあたり、中村民商役員会では、「前回の3月議会では、中村民商の団体名で提出したけど継続審議になり審議未了で否決」「STOP インボイス」という団体からも陳情書が出ている」ことなどを踏まえ議論。会員を中心に、広く町民へ知らせ「町民の声として、陳情書を提出」しようとなりました。

黒潮町民である会員の山本さだおさんが中心となり、会員や町民、県連から紹介の業者さんなどを訪ね対話。

「インボイスを政府が強硬するとしても、このまま何もしていないのはイヤ! 声をあげたい!」

「自分の子どもも業者で、インボイスに悩んでいる。」

「インボイスは、事務作業がめっちゃめっちゃ大変! 困る」

…などの声があがり、最終的に陳情書へ16人の賛同を得、6月1日、議会事務局へ意見書採択の陳情書を提出していました。

今回、「インボイス延期・見直しを求める陳情書」へ多くの町民の方が、ご賛同くださいました。みなさん、ありがとうございました。採択されなくてとても残念です。

「継続審議」ということなので、次の9月議会につなげたいです。今後ご協力、お願いします(^^) /

提出代表者 : 山本さだお
中村民商会長: 船口千代松

「インボイス意見書」
県下で、過半数突破!
裏面をみてね(^^) /

6/26中村民商ニュースより

高野参院議員、パワハラ辞職で補欠選挙

10月5日公示、22日投票で補欠選挙が行われます。高知憲法アクションは、参院選挙、11月の県知事選挙と高知市長選挙、衆院選挙(早ければ今秋)を、「市民と野党の共同で戦おう」と協議をすすめています。